

みんぱく

音楽の祭日

2018 in みんぱく

6月17日(日)
10:15-16:20

参加
無料

会場：国立民族学博物館 講堂・エントランスホール

開催日時：2018年6月17日(日)10:15～16:20(開場10:00)

※本館展示をご覧になるには、観覧券をお買い求めください。(本館展示場入館は16:30まで)

※音楽の祭日のみ参加で、自然文化園(有料区域)を通行される場合は同園入園料(大人250円)が必要です。

※大阪モノレール「公園東口駅」からは、自然文化園(有料区域)を通行せずに来館できます。

主催：国立民族学博物館 主管：音楽の祭日 日本事務局

Fête de la
MUSIQUE
21 ans et plus

関西から
文化力
POWER OF
CULTURE



国立民族学博物館
National Museum of Ethnology

音楽の祭日とは

「音楽の祭日」は、プロ・アマを問わずにみんなで音楽を楽しむイベントです。フランスで1982年にはじまった「音楽の祭典」に
ない、2002年、関西からスタートしました。「音楽はすべての人のもの」という精神にのっとり、昼が一番長い夏至の前後の
日に開催され、本年、みんなくでは6月17日(日)に開催いたします。 音楽の祭日 日本事務局 HP: www.mediatv.ne.jp/ongakunosajitsu

プログラム 会場: 講堂 (本館2階)

- 10:15-10:20 開会式
- 10:20-10:45 ウォン ドントリー タイ
タイ王国の民族楽器を使い、
タイの古典音楽を演奏
- 10:45-11:10 グルーボ・ウヌ
南米の民間伝承音楽フォルクローレの曲を、
伝統的な楽器を使って演奏
- 11:10-11:35 パンチャ・バリワール
ネパールの弦楽器サーランギと太鼓マールヤ
ティンジャを使ってネパールの民族音楽を演奏
- 11:35-11:45 休憩
- 11:45-12:10 Capoeira Berimbau Orquestra
ビリンバウをたくさん用いて
アフロブラジル音楽のリズムを演奏
- 12:10-12:35 世界の大衆音楽を唄い演奏する「尼ロック」
世界各地の大衆音楽を古今東西織り交せて
楽しいステージを披露
- 12:35-13:00 カデンツ
ギターやキーボード、パーカッションも使用した、
ポピュラーな国内外の楽しい曲のオカリナの4重奏
- 13:00-13:10 休憩
- 13:10-13:35 中国音楽アンサンブル 天翔楽団
珍しい中国の民族楽器で、中国曲から日本の歌謡曲まで
耳なじみの曲を演奏
- 13:35-14:00 オラポポ -orapopo-
パーカッションに合わせ、ダウン症の子どもたちが
踊る直感で瞬間を創造するダンス
- 14:00-14:25 豊中エイサー 豊優会
伝統的沖縄民謡とエイサー(沖縄伝統舞踊)の演奏
- 14:25-14:35 休憩
- 14:35-15:00 瓜生山オーバートーン・アンサンブル
口琴、イギル、タンブーラや炊飯釜といった
倍音楽器と特殊唱法ホーメイを駆使した即興演奏
- 15:00-15:25 雅楽 青葉会
雅楽の楽器による古典曲と現代曲の演奏と、
その楽器のルーツである外国の楽器を披露
- 15:25-15:50 アベス・ミグラトリアス
フォルクローレや沖縄、アイリッシュなどを融合させた
「無国籍」で「越境」的な音楽を演奏
- 15:50-16:15 神奈川馬匠と締組Jr.
小学生のメンバーを中心とした和太鼓の創作曲の演奏
- 16:15-16:20 閉会式



プログラム 会場: エントランスホール (本館1階)

- 10:20-10:45 パシール・ビンタン
インドネシア、ジャワ島西部の竹の民族楽器
アングロン・アンサンブル演奏
- 10:45-11:10 どっこい三味線&いろは
曲により太鼓、笛、レインスティックを用いて、
民謡を唄いながら三味線を演奏
- 11:10-11:35 Pooka
イーリアンパイプス、コンサーティーナ、ハーブなど
次々に持ち替えてアイルランド伝統音楽を演奏
- 11:35-12:00 摂津市箏曲協会 (一葉会)
現代の曲や、ハイテンポ・アップビートに
アレンジしている曲を箏、十七絃、三絃の3楽器で合奏
- 12:00-12:10 休憩
- 12:10-12:35 ロボットバンド
5体のロボットが鉄琴、電子ドラム、鈴、音声合成で
童謡・唱歌を演奏
- 12:35-13:00 ドゥオ・カントウータ
「ワイニョ」という、アンデス地域に幅広い歌の形式で、
南米ボリビア・ボトシ地方の伝統曲を披露
- 13:00-13:25 THE ENGINES
世界各地から採取したそこで流行っている大衆音楽、
特に民俗的・土着的な音楽とロックなどの欧米の音楽と
混淆した曲を演奏
- 13:25-13:50 杉浦 光政
オリジナル楽曲の演奏で、クラシックギターによる音世界を表現
- 13:50-14:00 休憩
- 14:00-14:25 Bicho Papao
ブラジル発祥で世界中に広まったボサノバと、
ブラジルの古いスタイルの音楽であるジョーロを演奏
- 14:25-14:50 Pulse
古典楽器である打弦楽器ダルシマーを使用した古典音楽の演奏
- 14:50-15:15 パンチアウト・スチール・オーケストラ
ドラム缶で作られた、音階のある打楽器を用い、
リズムカルでノリのよいカリビアンなサウンドを披露
- 15:15-15:40 ダルマ・ブダヤ
インドネシア中部ジャワの舞踊と民族音楽ジャガムランの
演奏により、愛の舞踊と古典曲を披露



※出演者や演奏時間は変更になる場合があります。※三脚や一脚、自撮り棒等での撮影はご遠慮ください。

昨年の様子



国立民族学博物館
National Museum of Ethnology

●開館時間…………… 10:00~17:00 (入館は16:30まで) ●休館日…………… 水曜日(水曜日が祝日の場合は、翌日が休館)

●観覧料…………… 一般420円/高校・大学生250円/中学生以下 無料
※観覧料割引についてはホームページでご確認ください。

交通のご案内

- 大阪モノレール…「万博記念公園駅」、「公園東口駅」徒歩 約15分
- バス…………… 阪急茨木市駅・JR茨木駅から「日本庭園前」下車徒歩 約13分
- 乗用車…………… 万博記念公園「日本庭園前駐車場」(有料)から徒歩 約5分
※「日本庭園前ゲート」横にある当館専用通行口をお通りください。

※高校・大学生・一般の方は自然文化園(中央口、西口、北口)窓口で、当館の観覧券をお買い求めください。同園内を無料で通行できます。 ※小・中学生が自然文化園(有料区域)を通行される場合は、自然文化園(中央口、西口、北口)有人窓口で、みんなくへ行くことをお申し出いただき、無料通行券をお受け取りください。 ※東口からは、自然文化園(有料区域)を通行せずに来館できます。 ※東口または日本庭園前駐車場から来館し、自然文化園(有料区域)を通行してお帰りの場合は、同園入園料が必要です。

[大阪・万博記念公園]
〒565-8511
大阪府吹田市千里万博公園10番1号
企画課博物館事業係
Tel:06-6878-8210 Fax:06-6878-8242
www.minpaku.ac.jp/

